表 令和7年7月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報の発表履歴

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
桜島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第62～75号	4日 16時00分 5日 20時00分 6日～11日、14日、18日、21日、25日、28日 16時00分	5日から傾斜計及び伸縮計で山体膨張を示す変化、6日に南岳山頂火口で噴火。膨張はわずかに解消。7日から山体膨張を示す変化。7～8日に噴火、9日、10日に爆発。その後も膨張した状態。16日に爆発、噴煙の高さ3300m、膨張は維持されているがさらなる膨張はない。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は1500～4700[t/日](2,7,9,16,23日)で非常に多い。GNSS連続観測で、始良カルデラ(鹿児島湾奥部)を挟む基線で地下深部の膨張を示す長期の緩やかな伸びがみられる。始良カルデラ深部にマグマが蓄積した状態、火山ガスも概ね多いことから、今後も噴火活動が継続すると考えられる。
		降灰予報(速報)	6日 09:45 17日 13:34, 13:42	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	6日 09:55, 15:23, 21:33, 7日 00:03, 03:12, 17日 13:50, 17:19	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
霧島山 (新燃岳)	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第59～72号	1日、2日 16時00分 3日 16時10分 4日 16時20分 7日、9日、11日、14日、16日、18日、21日、23日、25日、28日 16時00分	6月27日からの噴火で3日13:49に噴煙が火口縁上5000m、9日時点で噴火継続。その後も断続的に噴火。2日に鹿児島県霧島市牧園町で多量の降灰(現地調査)、3日に鹿児島県鹿児島市、霧島市等で降灰(聞き取り)。3日に小林市で大きな鳴動(現地調査)。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は900～1600[t/日](7、15日)でやや多い。火口直下の火山性地震は10月から増減を繰り返し、2日以降は微動が継続、その後時々発生。近傍の傾斜計で噴煙量増大に伴い新燃岳付近の収縮を示すごくわずかな変化。GNSS連続観測で霧島山を挟む一部の基線で、3月頃から霧島山深部の膨張と考えられるわずかな伸びが認められる。火山活動は活発な状態。火口から概ね3kmの範囲で、大きな噴石などに警戒。
		降灰予報(速報)	2日 12:03, 21:44, 3日 14:09, 23:58, 4日 08:38, 17:17	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	1日 09:27, 2日 03:16, 09:18, 12:21, 15:15, 21:55, 3日 09:19, 14:30, 15:22, 4日 00:18, 08:53, 15:20, 17:49, 21:14, 5日 03:32, 6日 15:20, 21日 04:17	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
口永良部島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	解説情報 第41～48号	4日、7日、11日、14日、18日、21日、25日、28日 16時00分	4月上旬からの主に古岳火口付近浅部の地震活動は、概ね多い状態から7月中旬頃から減少して少ない状態。15～16日に現地調査。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は少ない。GNSS連続観測で2023年の古岳付近の膨張は維持。新岳及び古岳火口から概ね2km範囲、向江浜地区から新岳南西にかけて海岸までの範囲に影響する噴火の可能性はある。
岩手山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第29～32号	4日、11日、18日、25日 16時00分	黒倉山付近の微小な火山性地震の発生頻度が6月24日頃からやや高く21日頃から低下。4～5日に山頂の南東約6kmで地震が一時的に増加。監視カメラでは、噴気、地熱域及び地表面温度に大きな変化はない。JAXAの「だいち2号、4号」の2023年11月～2025年6月のデータの解析(国土地理院)で、大地獄谷及び岩手山西部周辺に衛星に近づく変動。大地獄谷周辺の変動は浅部の膨張と考えられる。傾斜計やひずみ計、GNSS連続観測で2024年2月頃からの変動は緩やかに継続。西岩手山(大地獄谷・黒倉山から姥倉山)の想定火口から概ね2kmの範囲に影響する噴火の可能性はある。
浅間山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第53～60号	4日、7日、11日、14日、18日、21日、25日、28日 16時00分	火山性地震は2024年4月中旬以降増加した状態。同3月中旬からの山体西側の膨張を示す傾斜変動は5月以降は停滞。火山ガス(二酸化硫黄)放出量は300[t/日](16日)、2023年3月以前より多い。火口から概ね2kmに影響する噴火の可能性はある。

令和7年7月 地震・火山月報（防災編）

火山名	特別警報、警報及び予報の状況	発表した火山現象に関する特別警報・警報・予報・情報等		概要
三宅島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第12～15号	4日、7日、11日、14日 16時00分	6月17日に山頂火口直下で微小な火山性地震が増加、山頂付近の隆起を示す傾斜変動が一時的に発生。火山活動の高まりが認められることから、雄山環状線内側に影響する噴火の可能性はある。
	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	噴火予報	18日 11時00分	6月17日に山頂火口直下で火山性地震が一時的に増加したが、その後は少ない。火山活動は低下し、雄山環状線内側に影響する噴火の可能性は低くなった。
		解説情報 第16号	18日 11時10分	18日以降地震活動は低下し、特段の地殻変動は認められない。これらことから噴火警戒レベルを1に引き下げた。
阿蘇山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報(臨時) 第1号	4日 12時25分	4日11時50分頃から火山性微動の振幅が増大し、中岳西山腹地震計で1分間平均振幅が2.5 μm/s以上。
	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	火口周辺警報	4日 13時00分	4日11時50分頃から火山性微動の振幅が増大、平均振幅2.5 μm/s以上が1時間以上継続。中岳第一火口から概ね1kmの範囲に影響する噴火の可能性あり。
		解説情報 第2～10号	4日 13時15分 4日～7日16時00分 9日 17時00分 11日、14日、18日 16時00分	火山性微動の振幅の大きな状態が継続したが、7日から小さく経過。現地調査で火山ガス(二酸化硫黄)放出量は200～400[t/日](7、8、15日)と少ない。湯だまり量8割、噴湯あり(16日)。GNSS連続観測で、深部マグマだまりを挟む基線で10月頃から縮み傾向。中岳第一火口から概ね1kmの範囲に影響する噴火のおそれがある。
	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	噴火予報	25日 11時00分	火山性微動の振幅が7日以降小さい。中岳第一火口周辺に影響する噴火の可能性は低下した。
解説情報 第11号		25日 11時10分	火山性微動の振幅が7日以降は小さい。火山ガス(二酸化硫黄)の放出量は少ない。23日の現地調査で火口内の状況に特段の変化はない。GNSS連続観測で深部マグマだまりを挟む基線で昨年10月頃から縮みの傾向が見られる。	
薩摩硫黄島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第27～30号	7日、14日、21日、28日 16時00分	白色の噴煙と夜間に時々高感度の監視カメラで火映を観測。火山性地震は少ない。GNSS連続観測で山体の膨張を示す変化はない。長期的に熱活動や噴煙活動が高まった状態が続き火口周辺に影響する噴火の可能性はある。
諏訪之瀬島	火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)	解説情報 第27～30号	7日、14日、21日、28日 16時00分	御岳火口で噴火活動継続。噴火、爆発、噴煙、火映の状況。大きな噴石の飛散。十島村で降灰。火山性微動はときどき発生。島の西側付近で火山性地震が8～9日に増加し震度3を6回観測。以降も震度1以上の地震あり。25～26日も地震やや多い。傾斜計では特段の変化なし。GNSS連続観測では、10月以降、島の西側やや深部でマグマ蓄積量増加を示すわずかな変動。長期に噴火活動が継続し御岳火口周辺では大きな噴石が飛散する可能性がある。
		降灰予報(速報)	6日 13:39、8日 07:49、 12:18	噴火発生から1時間以内に予想される、降灰量分布や小さな噴石の落下範囲。
		降灰予報(詳細)	6日 13:53、8日 07:59、 12:28	噴火発生から6時間先まで(1時間ごと)に予想される降灰量分布、降灰開始時刻。
草津白根山 (白根山(湯釜 付近))	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第5号	7日 16時00分	6月26日から湯釜付近で火山性地震がやや増加。増加に伴い湯釜付近方向の隆起を示すわずかな傾斜変動あり。中期的に昨年5月以降、火山性地震がやや増加した状態。昨年6月頃から湯釜付近浅部の膨張による緩やかな変動が継続。今後火山活動が高まる可能性がある。
箱根山	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 活火山であることに留意)	解説情報 第1号	24日 14時00分	20日から芦ノ湖の南部付近で地震活動が継続し、23日までに69回。23日21:49頃の地震で箱根町湯本などで最大震度2を観測。大涌谷では2015年以降活発な噴気活動が継続。今後の火山活動の推移に注意。

注1) 表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。

注2) 岩手山、浅間山、三宅島、阿蘇山、霧島山(新燃岳)、桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島においては、噴火警報を発表している間、毎日02時から3時間毎に8回降灰予報(定時)を発表している。三宅島では18日08時に終了した。阿蘇山では4日14時に開始し25日08時に終了した。